

平成20年度 総務省「ユビキタス特区(観光立国)」事業 外国人ビジター調査、多言語翻訳を可能とする携帯端末の実証

携帯端末による外国人旅行者調査と多言語翻訳・案内端末の開発 成果発表会

携帯端末及びそのサービスモデルの国際展開をめざし、京都を訪れる外国人旅行者を対象に携帯端末を活用して動態調査を実施するとともに、携帯端末による多言語音声翻訳・案内サービスの研究開発を行ってきましたが、このたび下記のとおり平成20年度事業の成果につき発表を行います。皆様のご参加をお待ちしております。

日程： 2009年2月18日(水) 12:30(開場)～
場所： 東映太秦映画村「パディオス」3F多目的ホール
京都市右京区太秦東蜂ヶ岡町10 当日、映画村一般入村口前に特設受付を設置します。

次第：

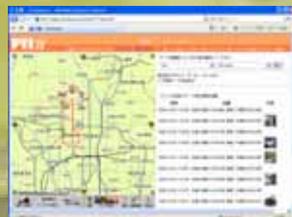
- 13:00～13:10 挨拶
13:15～13:45 基調講演
「次世代通信が拓く地域産業の活性化」
藤咲 友宏 氏(ウィルコム 執行役員)
・地域の情報化、ブロードバンド等の分野の業務を担当し、
(社)日本CATV技術協会を経て
平成20年より(株)ウィルコム執行役員
- 13:45～14:45 ユビキタス事業成果発表
外国人観光客市場調査 / 多言語翻訳・案内端末紹介
- 14:45～15:45 パネルディスカッション
立命館大学映像学部 細井 浩一教授(コーディネーター) + 事業メンバー
- 15:45～15:50 閉会挨拶

16:00 より交流会(会費3千円)を予定しております。
また、交流会場等において、多言語翻訳・案内ユビキタス端末(WILLCOM D4)
および市場調査使用ユビキタス端末(WILLCOM Advanced)の操作を実体験して
いただきます。



多言語翻訳・案内ユビキタス端末

市場調査端末(位置検索機能 + MapSNS)



ご参加希望の方は、2月16日(月)までにお名前 / 所属 / ご連絡先 / 参加人数 / 交流会出欠を

メールにて kaikaku@ki21.jp までご送付ください。(先着100名で締切)

ご連絡先

京都ユビキタス特区(観光立国)事業 事務局 園田・西村
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134
財団法人京都産業21 経営革新部内
:075-315-8848 / e-mail:kaikaku@ki21.jp

【参加・協力企業(団体)】

財団法人京都産業21・独立行政法人情報通信研究機構・株式会社国際電気通信基礎技術研究所・株式会社インテージ・株式会社東映京都スタジオ・株式会社ウィルコム・株式会社JTB法人東京・日本電気株式会社・株式会社アークス・株式会社のぞみ・株式会社ATR-Promotions